

～ 尼崎市医師会 特別企画 認知症 あまつなぎフォーラム～

平成 30 年 1 月 27 日 (土) 14:00 から

「認知症 あまつなぎフォーラム」が開催されました。
大寒波の中、総勢 216 人の参加がありました。



開会の辞

会長高齢化が進み認知症の方もますます増えていく中、認知症の方を地域で支えていくため、これからは、医師をはじめ多職種と地域が力を合わせていかなければなりません。そのため医療介護をつなぐ「あまつなぎ」が開設されました。

尼崎市医師会 黒田 佳治



来賓あいさつ

認知症になっても住み慣れた我が家で、いつまでも暮らしていきたいと言われる方が増えています。
地域みんなで認知症の人を支えていきましょう。

尼崎市 稲村 和美 市長



話題提供

「多職種連携による市内で一体化した医療介護支援をめざして」

県立尼崎総合医療センター あまつなぎ統括担当 齋田 宏 医師

市内で一体化した多職種連携によるチームアプローチを目指してあまつなぎが開設されました。

あまつなぎでは、関係者からの相談・依頼の支援、医療機関や介護施設の資源把握、多職種間ネットワークの構築、多職種の学びの場の企画をしていきます。



「認知症を早期に気づくため！～ちょっと気になるその振る舞い～」

かやはらクリニック 栢原 尚之 院長

認知症の中には早期発見で進行を抑制できるものもあります。

また、早期に発見することで色々な周辺症状（社会的、日常的に支障をきたす状態）の軽減にもつながります。早期発見・対応で、将来のより根本的な予防・治療法の効果を上げることができます。



「尼崎市では認知症への取り組み」

尼崎市役所健康福祉局 包括支援担当 寺沢 元芳 課長

認知症の人とその家族の支え方を解説した

「認知症あんしんガイドブック」を発行しました。

認知症サポーター養成講座もあちこちで開催されていますので、みんなで認知症の方を支えていきましょう。

「みんなで支えるSOSネットワーク」が始まりました。

もう100人以上の方が登録されています。



「改正道路交通法」

朝田医院 内科・循環器内科 朝田 真司

院長道路交通法が改正されました。75歳以上のドライバーは運転免許更新時に認知機能検査が義務化されました。一定の交通違反をした75歳以上のドライバーにも臨時認知症機能検査が義務化されました。検査の結果認知症と診断されれば免許が取り消しになります。その前に、自主返納すればたくさんの特典がありますよ！！



体操

「お家で簡単にできる認知症予防体操」

原クリニック 岩成 寛明 理学療法士

スライドを見ながら、みんなで認知症予防体操をしました。

認知+運動で認知症予防体操！

指体操で 1 2 3！

1人でジャンケンポイ！「右が勝ち、左負け」



多職種座談会

合志病院内藤医師と薬剤師会牧孝子会長が座談会を勧めました。

在宅医・歯科医・薬剤師・訪問看護師・ケアマネジャー・地域包括支援センターの皆さんから、認知症患者さんに寄り添うことを基本としたいろいろな意見・助言がありました。

参加者の皆様は認知症のやさしく接しておられますね。

皆さん生活習慣に気を付けることもよくご存知でした。

お医者さんに認知症と言われたら・・・

アンサーパッドを用いて、

司会者から会場参加者へ

下記の質問→会場から回答→その結果を見て、
みんなで討論をしました。



(質問)

- ①お身内の介護をしたことがありますか？
- ②認知症の方にどのように接したらよいですか？
- ③認知症だと言われたら誰に相談する？
- ④認知症だと言われてもお家で住み続けたいですか？
- ⑤認知症と生活習慣関連病は関係あるとご存知ですか？

(多職種での討論)

- ・認知症になっても多職種が連携してお家での生活を支えます。
- ・認知症を防ぐためには体の健康、生活習慣、お口の健康にも気をつけましょう。
- ・お薬の管理も大切、薬剤師にも相談しましょう。
- ・接し方にも気を付けて、人格を尊重しましょう。
- ・いきなり専門医ではなく、まずは日ごろかよく知ったかかりつけ医に相談しましょう。
- ・専門職に相談いただければ、多職種で集まって情報共有します。